

木の香る 健康な

” すまい便り ”

ニュースレター
News Letter

-2025.5 & 6-

contents

- ・工事現場①
- ・工事現場②
- ・工事現場③
- ・社長の一言
- ・ニュースレター
廃止のお知らせ



工事
現場

出し入れしやすい駐輪場に！自転車ラック取替工事

＜上下に収納できる二段式タイプ＞と＜スライド式＞の2種類の

自転車ラック設置させていただきました。＜二段式＞は収容量が倍になります。＜スライド式＞の自転車ラックは、自転車を収容したラック自体が左右にスライドして動くため、出し入れの際に両隣のラックを動かしてスペースを確保できるので、自転車の

出し入れが容易になります。

自転車ラックが無いと、利用者は好きなように停めるので、駐輪場が雑然としてしまいます。

ラックに自転車を収容することで、誰でも簡単に、効率よく自転車を駐輪することができます。



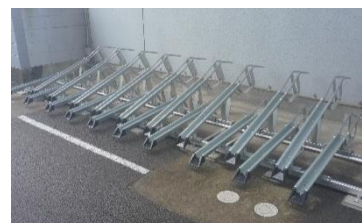
施行前



施行後



↑＜二段式タイプ＞
収容量が倍になります



↑＜スライド式＞
自転車をのせたままラックが
スライドします

また、自転車のハンドル同士をぶつかけたり転倒させたりすることがなくなるため、安全性が向上し、住民同士のトラブル減少にも役立ちます。自転車ラック設置もご相談ください！

工事
現場

猛暑の夏がくるまえに！冬場の寒さ対策にも！
補助金で内窓設置

窓からの厳しい日差し、エアコンが効きにくい部屋。エアコン使用による電気代の高騰。

そんな猛暑の夏が来る前にと「内窓設置」のご要望をたくさん頂いております！

内窓を設置することで・・・

＜断熱性アップ！＞夏の暑さが軽減し、冬は暖かな部屋に。

窓から入る日射熱を遮り、エアコンが効きやすくなり電気代もダウン。

＜防音効果＞外の音が入りにくくなり、室内の音も漏れにくくなります

＜冬場の結露軽減＞二重窓になることで、ガラスとガラスの間に空気層ができます。

そうすることで内外の温度差が少なくなり、結露が起こりにくくなります！

＜防犯性アップ＞不審者は、二重窓だと壊すのに時間が掛かるので敬遠します。

さらに今年は補助金が出ます！内窓設置を考えるなら、今がオススメです！



施行前



施行後



木の香る健康な住まい
徳矢住建 株式会社
https://www.tokuyajyuku.co.jp/

お問い合わせは！

0120-81-4389

※ このニュースレターが不要な方は、メールアドレス
info@tokuyajyuku.co.jp まで、お名前とご住所、タイ
トルに「ニュースレター不要」と記入してご連絡ください。

時代を重ねた土蔵の漆喰塗り



漆喰が部分的に施されていない、歴史ある土蔵。昔、色々な事情があったのでしょう、このようなかたちで残されていました。

今回、大切に後世に残すため、「**漆喰の塗り直し**」をすることとなりました。

白と黒の漆喰塗りをほどこし、とても綺麗になりました！漆喰塗りは左官職人の腕の見せ所です。

きれいに仕上がり、施主様にも喜んでいただきました。日本の古き良き文化、大切に受け継いでいきたいですね。



皆様こんにちは。いつもご覧いただきありがとうございます。

ニュースレターが最終号となる節目に、昔のことを思い出しました。



代表取締役
徳矢 和士郎

私が中学生のころ、興ヶ原町の実家は木綿業を営んでおり、毎日松の木を機械で削り、木綿を作っては天日で乾燥させ、梱包をしてトラックに積み、天理や郡山の農協の倉庫へ運搬していました。

父は「東部山間から奈良市内へ出て、商売したい」という夢をよく語っていました。同町出身の母は「また、夢のような話をしている。夢を食うバクみたいだわ」と思って聞いていたそうです。しかし私が高校へ入学した頃、父は奈良市内に土地を買って『芝辻営業所』を設置しました。そして私が大学在学中に宅建の資格を取った折、父は分譲住宅の事業も始めました。

その後、私が大学卒業後に建築士の資格を取得し、現在の所在地に本社を構え、親子三人で会社の運営を行ってまいりました。

父の夢でもあった、この地でこの仕事を続けてこられたのも、お客様をはじめ社員や協力業者のご支援の賜物です。

今、改めて感謝しております。ニュースレターの送付は終了いたしますが、まだまだ事業は続けてまいりますので、皆様の

「お家のお困り事」をどうぞご相談ください。今後ともよろしくお願いいたします。

ニュースレター廃止のお知らせ

平素はニュースレターをご拝読いただき、誠にありがとうございます。

このたび、今号をもちましてニュースレターを廃止させていただくこととなりました。

長らくご愛読いただきましたこと、感謝申し上げます。

今後も、引き続きお客様に寄り添った仕事をしていく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

